

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は2022年度日本陸上競技連盟規則及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。
2. 練習場及び練習について
 - (1) 練習は、本競技場の許可された場所を使用し、マーシャルの指示に従うこと。
 - (2) 投擲練習については、砲丸投のみ指定されたピットで行うことを認める。その他の投擲種目は危険防止のため禁止とする。
 - (3) 練習本競技場での練習は、1～3レーンは周回、4～6レーンは直線（スタート）、7、8レーンはハードルとする。
3. 招集について
 - (1) 招集方法
 - ① 競技者はプログラムに指定された時間までに、各競技場所に直接集合し、出発係の最終確認を受けること。
 - ② 現地集合時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなし処理する。
 - ③ 代理人による招集最終確認は原則認めない。他の種目と兼ねて出場する競技者は、その旨を大会総務に申し出て出場を確認する。
4. アスリートビブスについて
 - (1) アスリートビブスは、必ずユニホームの胸背に確実に付けること。ただし、跳躍競技の競技者は胸・背のいずれかでよい。
 - (2) トラック競技に出場する競技者は、各自が用意した腰ナンバーをパンツ右側後方に付けること。（オープンレーンの競技は競技者係で貸し出す）
 - (3) 4×400mRの腰ナンバーカードは各自で用意し、第2・第3走者は左に、第4走者はパンツ右側後方に付けること。
5. 競技場の入退場について
 - (1) 競技場の入場は競技役員の指示に従うこと。競技者以外はトラック・フィールド内に立ち入ることはできない。また、本部前（メインスタンド）の通行は禁止とする。
 - (2) トラック競技出場者は、フィニッシュ後、競技場裏、メインスタンド及びバックストレートを通り退場すること。
 - (3) フィールド競技出場者の退場は、当該競技役員・マーシャルの指示に従うこと。
6. 競技について
 - (1) 不正スタートをした競技者は1回で失格とする。
 - (2) 「On your marks」あるいは「Set」の合図後、音声や動作、その他の方法で他の競技者を妨害したとき、1回目はグリーンカードで対応し、スターターより当該選手に注意内容を告知する。同一ラウンドにおいて同様の行為を2回行った場合は遅延行為とみなし、審判長よりイエローカードを示し警告を与える。同一種目において2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目に出場を妨げない。
 - (3) 競技靴はTR5.2を適用する。ただし、フィールド競技の靴底の厚さについては、これを適用しない。よって、記録は国内でのみ通用するものとなり、WAへの申請も行わない。しかし、国際競技会への参加資格となり得る記録が出た場合は、競技終了直後に全員のシューズを検定する場合がある。
 - (4) 事故防止のため、短距離走ではフィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。
 - (5) フィールド内での投擲はおよび跳躍の練習は、必ず審判員の指示に従うこと。競技中のフィールド内での練習は絶対に行わないこと。
 - (6) リレーに出場するチームは、その種目の第1組目の現地集合時刻完了1時間前までにオーダー用紙を大会総務に提出すること。提出時間に遅れたチームは当該種目を棄権したものとみなし処理する。

※申告したオーダー用紙の変更は、現地集合時間完了までに主催者が任命した医務員の判断がない限り認められない。

※現地集合時間完了前であっても、一度申告した編成の変更（オーダー用紙の差し替え）は認められない。

※医務員の判断による変更は出場者のみ認められ、編成（走る順番）の変更は認められない。

(7) 男女混合4×400mRは男子2名、女子2名で編成しなければならない。走順については、各チームで決定することができる。

7. フィールド競技

(1) 走高跳のバーの上げ方は下記の通りにする。

種目	練習	1	2	3	4	5	備考
共通 女走高跳	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	以降3cm刻みとする
中・高 男走高跳	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	以降3cm刻みとする

(2) 競技に使用する用器具は、全て主催者が用意したものを使用しなければならない。やりは検査を受けて通った物を使用することができる。検査時間は、男子8：30～9：00、女子は9：00～9：30までとし、場所は本部前で行う。返却はやり投競技終了後とする。

(3) 競技で使用する滑り止め（炭酸マグネシウム等）は各自で用意すること。競技場では用意しない。

8. 開門及び本競技場開放時間について

- (1) 駐車場 6：30開門
- (2) 競技場 7：00開門（100mG、中央、100mS）の三か所のみ
- (3) 競技場練習時間 7：00～8：30

9. その他

- (1) テント設置場所は、割り当てが決まっていないため、各チームで譲り合いながら設置すること。
- (2) テント設置の際は、各自・各チームで責任をもって、突風でテントが飛ばされたり、倒れたりしないよう確実にロープ等で固定すること。その際、通路にある手すりにロープを固定することは絶対にしないこと。（通路の妨げにならないようにする）
- (3) ゴミの始末は、各自・各チームで責任をもって行い、競技場には一切捨てないこと。
- (4) 各団体責任者・個人は事前に用意した【競技前/提出用】体調管理チェックシートをまとめて、速やかに大会総務員へ提出すること。
- (5) スタンド観戦をする場合（選手以外）は、事前に札幌陸上競技協会HPから入場票を印刷し、記入してスタンド入口で提出してください。